

東丹沢方面の自然公園情報

日付：平成 31 年 3 月 5 日（火）

コース：ダムサイトー高取山ー仏果山ー県道 514 号

天気：晴れ

<登山道情報>

- このコースは宮ヶ瀬湖を横に見下ろしながら歩きます。
- 登山口からの最初の登りは急な階段が続きます。ステップ部分は濡れていると滑りやすいため注意が必要です。（写真 1）



（写真 1）急な階段

- 急な階段を登った先にはダムを見下ろす展望があり、開放的な気分になります。（写真 2）



（写真 2）急な階段を登った先の展望

- その後は比較的緩やかな登りになります。ただし、途中には細尾根や急斜面などもあるので注意して歩きましょう。
- 高取山や仏果山には展望塔があるほか、登山道の途中にも展望の良い箇所があり、丹沢山方面や東京方面など様々な景色を楽しめます。（写真 3）



（写真 3）登山道途中の展望

<自然情報>

- ミヤマシキミの蕾やアセビの花を見ることができました。日当たりの良い場所ではクロモジなどの冬芽も大きく膨らんでおり春が近づいているのを感じます。(写真4)



(写真4) ミヤマシキミの蕾(左)とアセビの花(右)

- 雨上がりの斜面に沢山のツチグリがありました(写真5)。ツチグリはキノコの仲間で上の丸い部分に胞子が詰まっています。ツチグリの外皮は湿度が高いと星形に開き、乾燥が続くと丸く閉じるため、「キノコの晴雨計」と言われることもあります。



(写真5) ツチグリ

- 成熟すると丸い頭の上に穴が開き、そこから胞子を放出します。一般的には乾いて外皮が丸く縮むときに放出するといわれていますが、雨粒や樹上からの水滴などの刺激によって放出するのではないかと考えられています。(写真6)



(写真6) 茶色い胞子を飛ばす様子(枝で刺激)